

平成 30（2018）年度「とちぎ創生アイデア会議」で出されたアイデアを踏まえた
平成 31（2019）年度の新たな取組事例

(1) とちぎへの人の還流に関するアイデア

【アイデア 1】

移住のイベントでは、人と人が実際に関わって、まちの魅力を体感・実感してもらえるような機会・取組をもっと増やしては！

【これまでの主な取組】

- 東京都内での県内全市町・関係団体が一堂に会する合同移住相談会の開催
- 東京圏の若者が週末を利用し県内の地域づくり活動等を体験
- 東京圏在住の 20 代から 30 代の女性向け交流会の開催

【新たな取組】

- 東京都内での県内全市町・関係団体・企業等が一堂に会する合同移住・仕事相談会の開催
- 市町の移住定住担当者等を対象とした相談スキル向上、受入体制強化等のための研修会開催



(2) 創業支援に関するアイデア

【アイデア 2】

移住に伴い地域振興・地域貢献を目的に創業する場合の支援が充実するといいいのでは！

【これまでの主な取組】

- ビジネスプランの作成や磨き上げを行う創業塾の実施
- 資料の作り方や発表スキルの向上を目指す個別型セミナーの開催
- タスクチームによるマッチング支援、空き店舗を活用した創業支援事業による創業者を対象とした専門家派遣
- 移住希望者向けの「創業」をテーマにしたセミナー開催

【新たな取組】

- 地域の課題解決に取り組む事業者の創業に要する経費への助成（国の「わくわく地方生活実現政策パッケージ」との連携）
- 地域住民及び地元商工団体等と一体となって、商店街等における創業者の受入れ環境づくりや伴走支援等を行う創業プロデューサーの設置



(3) 県産品の輸出拡大に関するアイデア

【アイデア 3】

酒米「夢ささら」の品質と酒質をアピールし生産を伸ばして、それを使った日本酒を世界に売るといいのでは！

【これまでの主な取組】

- 「夢ささら」の栽培技術の実証や醸造試験の実施
- 海外販路開拓部会の開催、バイヤー招へい（東アジア、ASEAN）、国際見本市出展
- インターナショナル日本酒利き酒大会の開催

【新たな取組】

- 酒蔵の評価に基づく「夢ささら」の生産拡大の促進
- 「夢ささら」を用いた清酒製造技術を確立するため「フードバレーとちぎ重点共同研究」を実施
- 在県外国人（欧州・北米）を対象としたテストマーケティング
- 欧州・北米地域からのパイヤー招へい
- 欧州地域で開催される見本市への出展



(4) 農業の成長産業化に向けたアイデア

【アイデア4,5】

農産物のブランド化により、ストーリー性・アピール力のあるものを創り出して、大都市における消費拡大を図ることで、さらに栃木の農業が伸びるのでは！

スカイベリーの更なるブランドイメージ確立により、生産者の所得向上にもつながるのでは！

【これまでの主な取組】

- スカイベリーやにっこりのプレミアム商品のテストマーケティング
- 消費者を対象としたリーディングブランド等の認知度調査
- デスティネーションキャンペーンの活用や首都圏におけるイベントによる、リーディングブランドなどのプロモーション
- スカイベリーのブランドイメージを確立するためのプロモーションや高級百貨店等における販売促進活動



【新たな取組】

- ブランド価値向上に関する研修会等や、モデル産地の販売促進活動への支援
- 関西圏におけるネットワーク構築のためのプロデューサーの設置や効果的なプロモーションの実施
- 関西圏における実需者との関係を構築するための食材展示会やメニュー提案会の開催
- 「いちご王国」おもてなし拠点の設置及び「いちご王国」おもてなしスタッフの育成
- スカイベリーの贈り物としての需要定着や高級果実専門店等と連携したプロモーションの実施

【アイデア6】

子どもの農業体験のツールとしてグリーン・ツーリズムがさらに活発になるといいのでは！

【これまでの主な取組】

- 農業体験や農泊の実践者、旅行業者等で構成するネットワーク組織による関係者間の連携強化
- 誘客プログラムの企画・運営が行える人材を育成する「グリーン・ツーリズムコーディネーターの養成講座」の開催
- 相談窓口での対応や専門家の派遣



【新たな取組】

- 農業高校生等に対するグリーン・ツーリズムの実践的な講座による人材の確保・育成
- グリーン・ツーリズム実践者向け手引書の作成
- 旅行会社向けのPR冊子作成やSNS・ホームページによる情報発信強化、イベントの開催

(5) 地域資源の活用に関するアイデア

【アイデア7～9】

「こういうまち」という位置づけから始まるよりも、住んでいる人たちが自分の住んでいる場所の魅力に気づいて自発的に人に勧めたくなるようなコンテンツ作りが必要では！

小さくても地に着いた歴史を掘り起こすことで新たな魅力につながり、ふるさと意識の醸成や外部から人を呼び込むことにつながるのでは！

その土地の暮らし・文化に根付いた地域ならではの魅力を作り出していくことで、地域への誇りの醸成や県外へのアピールにつながるのでは！

【これまでの主な取組】

- 地域を支える人材の掘り起こし・育成や、住民が主体となって取り組む地域づくり活動の支援
- 栃木県民が大切にしたい、自慢できる100の魅力や「とちぎの百様」として選定し、専用ホームページやガイドブック等の活用、ジュニアコンクールの実施による郷土愛の醸成
- Web マガジンとのタイアップやとちぎ未来大使が出演する Web コンテンツの制作など、地域資源と「栃木県」を結びつけるためのイメージ形成
- 県民が共有し受け継いできた活動様式をまとめた資料集の作成、ホームページ掲載
- 「とちぎ版文化プログラム」の推進による、とちぎの魅力ある文化の国内外への発信

【新たな取組】

- 県民が共有し受け継いできた活動様式をまとめた資料集（「とちぎの慣習・ことば集」）の普及、ハンドブックの作成
- 「とちぎ版文化プログラム」の統一テーマに関連した文化資源（伝統行事、伝統工芸、建造物等のPR動画）を電子マップに集約し発信

